循環器内科に、過去に通院又は入院された患者さんのご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報/研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 病的心における Neuropeptide Y と心室性不整脈に関する後向き研究

「研究機関名・長の氏名」 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名·所属] 北海道大学病院循環器内科 天満 太郎

[研究の目的] 神経ペプチド Y(Neuropeptide Y)と心室性不整脈の関連を探索する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019 年 1 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日の間に当院で死後病理解剖を受けた方 \odot 利用する検体・情報

検体:

心筋検体

(免疫組織染色や免疫蛍光染色によって、神経ペプチドYとノルエピネフリンの発現変化を測定します。)

情報:2024年5月31日までの情報を収集します。

- ①研究対象者基本情報:年齢、性別、診断名、既往歴
- ② 血液検査: 血算(白血球、ヘモグロビン、血小板、血球分画)、生化学検査(Alb、T-Bil、AST、ALT、LDH、y-GT、BUN、Cr、UA、Na、K、Cl、Ca、中性脂肪、LDL コレステロール、HDL コレステロール、NT-proBNP、CRP、TnI)、凝固マーカー(APTT、PT、フィブリノゲン、D-dimer)、糖尿病マーカー(血糖、HbA1c)
- ③ 心電図検査
- ④ 胸部 X 線写真
- ⑤ 心エコー検査
- ⑥ 死後病理解剖結果

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始:2024年7月頃)~2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体や情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 天満 太郎

電話 011-706-6973 FAX 011-706-6973